資料2一1

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題について

医療費情報

| | 診療種別 | 年度 | 1人当たり医療費 (年齢調整後) (円) | 順位 (高い順) |
|--|------|----|----------------------------|-------------|
| | | R2 | 179,062 | 17 |
| | 総計 | R3 | 194,556 | 10 |
| | | R4 | 208,471 | 13 |
| | | R2 | 49,389 | 27 |
| | 入院 | R3 | 52,866 | 25 |
| | | R4 | 54,176 | 26 |
| | | R2 | 107,250 | 11 |
| | 入院外 | R3 | 118,124 | 3 |
| | | R4 | 129,892 | 7 |
| | 歯科 | R2 | 22,423 | 5 |
| | | R3 | 23,565 | 4 |
| | | R4 | 24,403 | 3 |

【疾病分類別における特徴】

• 入院外医療費において「新生物」が高い。



【業態別における特徴】

入院、入院外ともに機械器具製造業で高い。



【その他】

診療時間外受診が多い。(全国順位 初診:8番目 再診:10番目)



• 2-2.疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

| 年度 | 新生物<入院外>の寄与度 |
|----|--------------|
| R2 | 0.010 |
| R3 | 0.007 |
| R4 | 0.006 |

• 2-5. 業態別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

| 年度 | 13機械器具製造業 の寄与度〈入院〉 | 13機械器具製造業 の寄与度〈入院外〉 |
|----|-----------------------|------------------------|
| R2 | 0.021 | 0.016 |
| R3 | 0.015 | 0.017 |
| R4 | 0.021 | 0.017 |

2-3. 診療時間外受診の加入者1人当たり算定回数の 地域差指数-1

| | *D.W.Z.113X | | | |
|----|-------------|----|-------|----|
| 年度 | 初診 | 順位 | 再診 | 順位 |
| R2 | 0.304 | 9 | 0.106 | 11 |
| R3 | 0.290 | 8 | 0.094 | 10 |
| R4 | 0.300 | 8 | 0.080 | 10 |

健診情報

| 年度 | 生活習慣 病 予防健診 受診率 | 順位 | 事業者健 診 データ取 得率 | 順位 | 特定健診 受診率 | 順位 |
|----|--------------------------|----|-------------------------|----|----------|----|
| R2 | 51.8% | 29 | 6.0% | 39 | 20.5% | 37 |
| R3 | 54.8% | 27 | 8.2% | 29 | 24.0% | 39 |
| R4 | 57.4% | 28 | 8.8% | 28 | 27.5% | 30 |

| 年度 | 特定保健指導 実施率 | 順位 | コラボヘルス 宣言事業所数 | 順位 |
|----|---------------|----|------------------|----|
| R2 | 11.2% | 41 | 897 | 17 |
| R3 | 14.7% | 39 | 1167 | 18 |
| R4 | 15.8% | 36 | 1354 | 19 |

【健診結果・問診結果における特徴】

• 「睡眠で休養が取れていない者の割合」が高い。 (全国で9番目に高い)

• 血圧・脂質・血糖のリスク保有率が機械器具製造業で高い。

• 3-2. 健診結果及び問診結果

| 年度 | 睡眠で休養が取れて いない者の割合 | 順位 |
|----|----------------------|----|
| R2 | 37.8% | 9 |
| R3 | 38.1% | 9 |
| R4 | 39.1% | 9 |

• 3-4. 業態別血圧、脂質、代謝のリスク保有率の 地域差指数-1の寄与度

13機械器具製造業

| | TO 100 100 HH 2 C 40 | ~~~ | | |
|---|----------------------|-------|-------|-------|
| 4 | 年度 | 血圧 | 脂質 | 代謝 |
| 4 | R2 | 0.024 | 0.025 | 0.019 |
| | R3 | 0.024 | 0.024 | 0.021 |
| | R4 | 0.025 | 0.025 | 0.022 |

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題 取り組み状況①

時間外受診に関する周知・広報の強化

●WEB広報の実施

時間外受診に関する動画を11月から広告配信を行う。

使用する媒体はYouTubeやInstagram等で、<u>年齢や配信エリアを指定することが可能。</u>時間外受診が多い地域・年齢層を抽出し、その地域や年齢層をターゲットとして重点的に配信予定。

https://hyogo-kakarikata.kyoukaikenpo.or.jp/



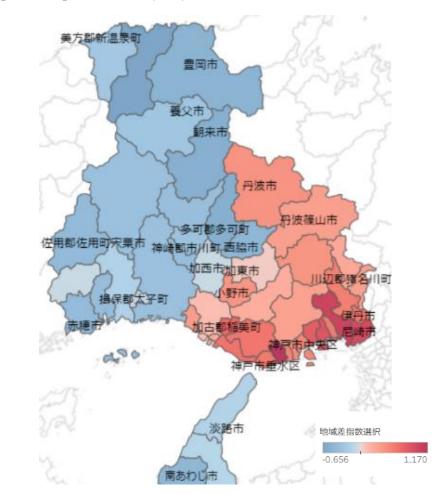
動画・遷移先ページ

右:上部 左:下部



ターゲット層の設定

【2019年度】時間外受診(再診)の地域差指数



【2019年度】年代・性別ごとの時間外受診「割合」

| 性別/年齢 | 0~9 | 10~19 | 20~29 | 30~39 | 40~49 | 50~59 | 60~69 | 70~79 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 男性 | 10.60% | 13.20% | 11.50% | 11.20% | 10.20% | 8.40% | 5.70% | 4.60% |
| 女性 | 10.40% | 11.90% | 11.30% | 9.10% | 8.00% | 7.10% | 4.60% | 3.50% |

兵庫支部戦略的保険者機能に関する現状と課題 取り組み状況②

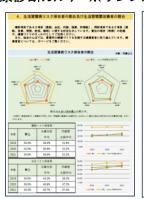
機械器具製造業へのアプローチ強化

●健康宣言事業への参画勧奨

機械器具製造業の事業所に、事業所健康診断カルテや健康経営事例集を使用して健康宣言事業への参画勧奨を実施する。 事例集は従来のものではなく、機械器具製造業の事業所の事例を集めたものを新たに作成する。

事業所健康診断カルテ ※サンプルを別添







機械器具製造業について

| | 機械器具製造業 | 全体に占める割合 | 全体 |
|----------|---------|----------|---------|
| 事業所数 | 2,747 | 2.90% | 94,566 |
| 被保険者数 | 64,998 | 7.42% | 875,806 |
| 健康宣言事業所数 | 117 | 8.06% | 1,452 |

睡眠に関する情報提供(広報)の強化

●睡眠コラムのメールマガジンでの配信(偶数月)

神戸大学大学院 人間発達環境学科 古谷先生による睡眠に関するコラムを、メールマガジン(登録者数約7,400名)で配信を実施している。

テーマ

4月号:春は睡眠改善のチャンス! 6月号:梅雨のジメジメと睡眠 8月号:上手な仮眠のとり方 10月号:運動と入浴でぐっすり眠ろう 12月号:冬の起床術 2月号:調整中

第6期保険者機能強化アクションプランのコンセプト

第6期保険者機能強化アクションプランの位置づけ

- ▶ 第6期保険者機能強化アクションプラン(2024年度~2026年度)については、加入者の健康度の向上及び医療費の適正化を目指して、第5期に引き続き本部機能や本部・支部間の連携の強化を図りつつ、
 - ①基盤的保険者機能の盤石化:業務品質の向上、業務改革の実践及びICT化の推進による一層の業務効率化
 - ②戦略的保険者機能の一層の発揮:データ分析を通じて得られたエビデンスに基づき、「顔の見える地域ネットワーク」を活用した 連携・協力による事業展開の充実・強化
 - ③保険者機能強化を支える組織・運営体制等の整備:新たな業務のあり方を踏まえた適正な人員配置、内部統制・ リスク管理の強化及びシステムの安定運用、統一的・戦略的な本部・支部広報の実施

を通じて、協会の財政状況を念頭に置きつつ、協会に期待されている保険者としての役割の最大限の発揮に向けて、

将来にわたる礎を築くことを目指す。

基盤的保険者機能の盤石化

第6期の事業運営の3つの柱

○ 協会は、保険者として健全な 財政運営を行うとともに、協会や 医療保険制度に対する信頼の 維持・向上を図るという基本的な 役割を果たす必要がある。

○ 基盤的保険者機能の盤石化に向け、業務改革の実践(標準化・効率化・簡素化の徹底、生産性の向上、職員の意識改革の促進)による、加入者サービスの向上や医療費の適正化の促進、ICT化の推進による加入者の利便性向上を図る。

戦略的保険者機能の一層の発揮

- 加入者の健康度の向上、医療の質や効率 性の向上及び医療費等の適正化を推進する ためには、戦略的保険者機能を一層発揮 することが必要である。
- このため、①データ分析に基づく課題抽出、 課題解決に向けた事業企画・実施・検証を 行うこと、②分析成果を最大限活かすため、 支部幹部職員が関係団体と定期的な意見 交換等を行うことにより「顔の見える地域ネット ワーク」を重層的に構築し、当該ネットワークを 活用しながら地域・職域における健康づくり等 の取組や医療保険制度に係る広報・意見 発信に取り組む。

保険者機能の強化を支える 組織・運営体制等の整備

- 保険者機能の更なる強化・発揮のため、 人材育成、人事制度の適正運用、システム運用による業務効率化等を踏まえた 人員の最適配分等を通じて、協会全体の 組織基盤の整備・強化を図るとともに、 内部統制・リスク管理を強化し、協会業務 の適正さを確保する。
- システムについて、安定稼働を行いつつ、 制度改正等に係る適切な対応や、中長期 の業務を見据えた対応の実現を図る。
- ○「広報基本方針」及び「広報計画」の 策定を通じて、統一的・計画的な協会 広報を実施する。

今後の運営委員会・支部評議会のスケジュール について

